

【事務事業シート】

1

当初	事 項	生物多様性えひめ戦略推進事業費								予算主管課		自然保護課			
	事 業 概 要	平成28年度に策定した「第2次生物多様性えひめ戦略」に基づき、生物多様性の保全推進、外来生物対策、生物多様性の認識度向上、人材育成等に取り組む。								始期		2006			
										終期					
	K P I	生物多様性について理解をしたと回答した参加者割合													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	64 %		目標値	67 %		目標値	70 %		目標値	73 %	
		実績値	%		実績値	65.3 %		実績値	60.8 %		実績値	%		実績値	%
ストック /フロー		フロー		達成率	102 %		達成率	90.7 %		達成率	%		達成率	%	
コ ス ト		最終現況 予算額	21,534 千円		最終現況 予算額	22,224 千円		最終現況 予算額	千円		最終現況 予算額	千円			
		決算額	19,787 千円		決算額	21,010 千円		決算額	千円		決算額	千円			

6 年 度	要因分析	要因 高校生チャレンジシップや県民参加型の生物相調査の開催により、次世代を担う若い世代に対し、地域の自然環境保全活動を通じて生物多様性の維持の理解促進を図り普及啓発を行ったほか、二ホンジカの食害対策の実施により希少植物の保全を図る各種活動を展開する等、波及・宣伝効果の高い事業に積極的に取り組んだが、理解者の割合は低調となった。 総括											
	見直し方向性	改善	6年度の目標達成率が低調であったことから、7年度の執行においては、イベント参加者等に対し、わかりやすい言葉で明瞭な説明を行い、生物多様性の意義を認識し、関心を高めるようにしたい。										

2

当初	事 項	えひめのブルーカーボン里海づくりモデル事業費								予算主管課		自然保護課			
	事 業 概 要	モデル地域において、生き物等調査により生物多様性の現状を把握した上で、里海づくりを推進する体制を構築するとともに、ブルーカーボン生態系を学ぶエコツアー等を実施し、里海づくりへの機運醸成を図る。								始期		2024			
										終期		2024			
	K P I	里海づくり推進体制の構成員数													
		KPI種別	上がるの良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	0 人		目標値	300 人		目標値	0 人		目標値	0 人	
		実績値	人		実績値	人		実績値	227 人		実績値	人		実績値	人
ストック /フロー		ストック		達成率	%		達成率	75.7 %		達成率	%		達成率	%	
コ ス ト		最終現況 予算額	千円		最終現況 予算額	6,329 千円		最終現況 予算額	千円		最終現況 予算額	千円			
		決算額	千円		決算額	6,003 千円		決算額	千円		決算額	千円			

6 年 度	要因分析	要因 体験イベントや参加型生物調査の開催に加え、環境保全活動報告会での成果発表を行ったが、参加者数は低調となった。 総括 干潟等のモデル地域3箇所での生き物等調査や、里海づくり推進体制の構築に取り組むことで、干潟等への興味関心を高め、保全が図られる機運を醸成することができた。今後も保全の推進に取り組むとともに、生物多様性にかかる普及啓発を努める。											
	見直し方向性												

